

この案内は新米出荷にあわせて2021年9月下旬に作成しました。
すべての検査結果が出る11月以降にあらためて詳細をご報告致します。

放射能検査結果について (2021年 速報)

放射能検査の結果、今年も放射性物質は不検出となりました。

皆さまに新米をお届けできる時期となりましたが、今年も新米の出荷を前に外部機関に委託し放射能検査を行いました。

その結果、**放射性物質は不検出でした。**

安心してお召し上がりいただける2021年産米をお届け致します。

黒瀬農舎でのこれまでの取り組みや検査状況の詳細、今後の対応は以下の通りです。

■昨年までの状況

2011年以降、黒瀬農舎では毎年収穫したお米や米ぬかの自主検査(検出限界 1 Bq/kg 検体数 69検体)を行っていますが、すべて不検出です。

秋田県が2016年まで毎年行っていた全市町村の玄米の検査でも、これまですべて不検出でした。したがって秋田県内でお米の放射能が検出されたことはありません。

また、黒瀬農舎で使用する主要な資材(元肥)についても定期的に検査を行っておりますが、放射能が検出されたことはありませんでした。

■今年の放射能検査について

これまで秋田県内の米での放射能の検出が一度もなかったことから、秋田県による放射能検査は終了しておりますが、黒瀬農舎では今年度も収穫したお米などに関して引き続き自主的な検査を実施します。

なお肥料などは、主に新たに使用する資材の放射能検査を行っています。今年度は新たに使用した資材はありませんが、3点の肥料の放射能検査を行い不検出となっています。

■今年の放射能検査結果 (速報)


9月28日時点で、新米あきたこまち1点の検査が完了し不検出(検出限界 1Bq/kg)でした。

今後、準備が整ったものから順次検査を行います。

今後、10月末までに、他の田んぼで収穫したあきたこまちやお餅の原料となるもち米や米ぬかなども検査を完了する予定です。

すべての検査が完了する11月以降に、あらためて検査結果をまとめたご案内を再度作成した上で、お米やお餅に同封し、黒瀬農舎のホームページでも公開します。

これからも黒瀬農舎へのご支援をよろしくお願い致します。

 同位体研究所		放射能(核種)検査報告書		59890	
依頼者名: 有限会社 ライスロッヂ大潟 農		結果報告日: 2021年9月27日			
試料名: 2021年産あきたこまち玄米01		報告書番号: RIN21QFF006CR1			
検体特記事項: 試料名は依頼者記載		株式会社 同位体研究所			
検体量: >2kg		代表取締役 堀 奥洋三			
		神奈川県横浜市磯子区磯崎1-1-1106			
		TEL:042-703-6281 FAX:042-703-7110			
		ISO/IEC 17025 認定分析機関 (PJLA 112-175)			
		放射線物質検査 (Cs134, Cs137, I131)			
検査及び 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線		判定法: スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg 以下の核種測定)			
分析結果: Ge 定量1					
	核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
	Iodine-131	玄米	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
	Cesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
	Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
	放射性セシウム計	玄米	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし。(Not Detected)を意味する。 定量下限値: 測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値					

放射能検査報告書 (抜粋)



ライスロッヂ大潟 提携米・黒瀬農舎 黒瀬 友基

〒010-0445 秋田県南秋田郡大潟村西1丁目4-7
TEL:0185-45-3088 FAX:0185-45-2887 mail:akita@kurose.com

<http://www.kurose.com/>

提携米 黒瀬農舎

検索

2021年9月28日作成

Ver.1.0